国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

令和８年１１月４日
四国地方整備局

四国圏域生態系ネットワーク 10 周年記念シンポジウムを開催

～地域×企業で四国の新たな魅力と価値をつくる～

四国では平成 29 年度に「四国圏域生態系ネットワーク推進協議会」を設立し、コウノトリやツル類の繁殖・越冬環境の創出を目指す取組やそれらを通じた地域振興・活性化のための取組を進めてきました。

このたび設立 10 周年を記念してシンポジウムを開催し、四国における生態系ネットワークの 10 年にわたる取組を振り返るとともに、企業と地域の連携による自然資本の価値創出や地域課題の解決を通じて、地域との共創による新たな価値創造と持続可能な地域づくりの可能性について考えます。

１．開催日時、場所（別紙１参照）
令和 9 年 1 月 12 日（火）　13：30～16：15（13：00 開場）
高松サンポート合同庁舎　低層棟　2 階　アイホール
（香川県高松市サンポート 3 番 33 号）

２．その他
・本シンポジウムは公開で行います。
・取材及び傍聴を希望される方は、事前に下記【問い合わせ先】までご連絡ください。
※シンポジウムの円滑な進行にご協力ください。シンポジウム終了後に取材対応をさせていただきます。

・生態系ネットワークとは、生物多様性が保たれた国土を実現するために、保全すべき自然環境や優れた自然条件を有している地域を核として、これらを有機的につなぐ取組です。生態系ネットワークの形成は、生物多様性を保つだけではなく、社会・経済面での様々な効果を地域にもたらします。

※本施策は、四国圏広域地方計画「2.2 サステナブル四国プロジェクト」の取組に関連します。

【問い合わせ先】

（事務局）　国土交通省　四国地方整備局　河川部　河川計画課
課長補佐　藤坂（ふじさか）　昌史（まさし）（内線 3612）
TEL：087－811－8317（河川計画課直通）

別紙1

令和９年１月１２日（火）

シンポジウム会場案内図

高松サンポート合同庁舎　低層棟　２階　アイホール

（香川県高松市サンポート3番33号）



※この地図は、国土地理院（電子国土web）に加筆したものである。

※JR 高松駅から徒歩約３分、ことでん 高松築港駅から徒歩約８分です。



地域×企業で四国の新たな魅力と価値をつくる

四国圏域生態系ネットワーク10周年記念シンポジウム

気候変動への対応が求められる中、ネット・ゼロ、
ネイチャーポジティブ、サーキュラーエコノミーなど、
持続可能な社会の実現に向けた取組が世界的に広がっています。

本シンポジウムでは、四国における生態系ネットワークの
10年にわたる取組を振り返るとともに、 企業と地域の
連携による自然資本の価値創出や地域課題の解決を
通じて、 地域との共創による新たな価値創造と持続可能な
地域づくりの可能性について考えます。

特別講演

気象予報士 **森田正光氏**

「生きものと気象・気候（仮）」



司会

気象予報士
田井杏佳氏

2017年春からウェザーマップに所属し、現在はNHK高松「ゆう6かがわ」に出演。

こんな方におすすめです

- ESG・SDGsに取り組んでいる方
- 防災・減災に関心のある方
- 地方創生に関心のある方
- 地域との新たな連携を模索している方

日時

2027 1.12 火
13:30-16:15 (13:00開場)

会場

アイホール
(高松サンポート合同庁舎)
JR高松駅から徒歩3分

参加無料 要事前申込

主催：四国圏域生態系ネットワーク推進協議会（事務局 国土交通省四国地方整備局）
協力：(一社)香川経済同友会、徳島ネイチャーポジティブ経済移行推進本部 (順不同)

プログラム（予定）

13:00	**開場**
13:30	**開会挨拶** 四国地方整備局長　奥田晃久
13:35	**講演「四国における生態系ネットワーク形成の取組の広がり」** 愛媛大学 名誉教授　鈴木幸一 徳島大学 大学院社会産業理工学研究部長　武藤裕則
13:50	**特別講演「生きものと気象・気候（仮）」** 気象予報士　森田正光
14:20	**リレートーク「四国の各地での生態系ネットワークの取組」** 西予市長　管家一夫 まんのう町長　栗田隆義 四万十つるの里づくりの会 会長　佐伯達雄 認定NPO法人とくしまコウノトリ基金 事務局長　柴折史昭
15:00	**休憩**
15:10	**パネルディスカッション** **「企業と連携した生態系ネットワークの取組」** ■パネリスト アオアヲ ナルト リゾート　塩﨑桂子 株式会社島根富士通　持田新 四万十つるの里づくりの会 会長　佐伯達雄 認定NPO法人とくしまコウノトリ基金 事務局長　柴折史昭 徳島大学大学院社会産業理工学研究部 教授　鎌田磨人 ■オブザーバー 四国地方整備局 河川調査官　松山芳士 ■コーディネーター 公益財団法人日本生態系協会 専務理事　関健志
16:10	**閉会挨拶** 四国地方整備局 河川部長　蘆屋秀幸

※プログラムや出演者が変更となる場合があります。予めご了承ください。　（敬称略）

開催概要

日　時　2027年1月12日（火）
13:30～16:15【13:00開場】

場　所　アイホール
高松サンポート合同庁舎 北館 低層棟2階

定　員　100名【先着順】

参加費　無料【要事前申込】

申込方法

右記の二次元コードから
お申込みください。

（ https://forms.gle/KkFCSPrKtUf5ndu39 ）

締切：2027年1月6日(水)17:00　先着順

会場案内



- JR高松駅から徒歩3分
- 会場には駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください

パネリストの取組事例のご紹介

アオアヲナルトリゾート（徳島県鳴門市）

認定NPO法人とくしまコウノトリ基金と連携して、「SDGs コウノトリ応援宿泊プラン」の販売や、「コウノトリれんこん堀り体験」の開催などに取り組んでいる。



株式会社島根富士通（島根県出雲市）

(株)出雲村田製作所、島根島津(株)、(株)島根富士通による地域創生SDGs環境チームが、出雲市や地域の団体と連携し、トキの野生復帰に向けたビオトープ整備や啓発活動に取り組んでいる。



四万十つるの里づくりの会（高知県四万十市）

中村商工会議所が事務局となり、国土交通省等と連携しながら、冬の田んぼに水を張って、ツル類のねぐらをつくる取組や、小学校での環境学習などに取り組んでいる。



認定NPO法人とくしまコウノトリ基金（徳島県鳴門市）

耕作放棄地を活用してビオトープを整備したり、地域の事業者と連携して、売り上げの一部が保全活動に寄付される「コウノトリ応援商品」の仕組みをつくっている。



＜本件に関する問い合わせ先＞
担当：公益財団法人 日本生態系協会（四国シンポジウム係）
電話：03-5951-0244［平日 9:00～17:00］　Eメール：shikoku-sympo@ecosys.or.jp